

Inter view

# 栃木県の全市町で後期高齢者の集団歯科健診を目指す

超高齢社会において、社会保障費の増加や生産人口の減少を抑える観点から、健康寿命の延伸は重要な課題と考えられている。要介護を予防するために、まだ健康に戻れる段階のフレイル・オーラルフレイルの発見・対応が注目を集めている中、栃木県では、県内全ての25市町で後期高齢者を対象とした集団健診の実施を目指している。同取り組みの背景や狙い、今後の方向性、課題などについて栃木県歯科医師会の赤沼岩男会長に聞いた。

——後期高齢者の集団健診を始めるところですが、詳細を教えてください。

赤沼 今年度から県の後期高齢者歯科健診事業を、各自治体において集団形式で実施していくという試みです。

同事業は平成28年から、歯・歯肉の状態や口腔内の衛生状態に問題がある人や、口腔機能の低下の恐れがある人をスクリーニングし、詳しい検査や治療等につなげることで、口腔機能の維持・向上、全身疾患の予防等を実現することを目的として全国各地で行われています。後期高齢者医療広域連合(保険者)から市町村や都道府県歯科医師会などに委託され、個人の歯科診療所で健診をす



栃木県歯科医師会  
赤沼 岩男 会長

目的となります。検査で口腔機能低下の疑いがあった人には、集団会場内で栄養指導まで行っていきます。県単位でのデータ蓄積と栄養指導の実施は全国でも初めてだと思います。

——栄養指導は、皆ができるものなのでしょうか。

赤沼 この事業に向けて研修会を開催しています。「歯科保健医療を取りまく現状」「オーラルフレイル・口腔機能低下症の知識」「舌圧、舌口唇運動機能の検査法」「栄養指導」

「食事相談」などについて、歯科医師だけでなく歯科衛生士にも学んでいただき、健診事業でも活躍してもらいたいと考えています。

——すでに集団健診は行われているのでしょうか。

赤沼 7月3日に塩谷町で、9人の町民にご協力をいただいてパイロットテストを行いました。

自治体によっては予算の都合上、次年度まで待たなければいけないところも出てくるかもしれませんが、既に健診会場などが決まった自治体も数力所出てきているので、徐々に実施して、最終的に25市町で行われ



7月3日に塩谷町でパイロットテストとして行われた集団健診の様子

——健診事業では、より多くの人に受診してもらうことも課題の一つだと思いますが。

赤沼 老人クラブなど高齢者に関する施設や団体、高齢者の生活を支えている企業などに既に面会をして、周知活動への理解はいただいています。

また、先日はNHKや地元紙でも取り上げられましたが、県内での認知度は高まってきていると感じています。

——今後の展望を教えてください。

赤沼 まずは25市町での実施を目指しますが、骨太の方針に「国民皆歯科健診」が盛り込まれたように、「口腔の健康が全身の健康に寄与する」という流れは加速しています。

集団健診でデータが集まってくれば、よりフレイルの予防にもつながってくるでしょうし、全国でも同じような取り組みが増えてくるかもしれません。

「健全なる肉体は健全なる口腔に宿る」というのは私の口癖ですが、一人でも多くの国民の口腔を健全に保ち、健康長寿社会の実現を支えていきたいと思っています。

## 事業を企業が支援

赤沼会長は、今回の事業について「企業の協力があってこそ取り組めている」と感謝を述べる。

同事業を、健康長寿社会の実現に向けた取り組みとして賛同しているシーシーは、事業で使用する口腔機能低下症に関する検査機器「舌圧計・健口君ハンディー」について、研修会で機器の使い方、健診で得た数値データからどのように受診者に説明すれば良いかをレクチャー。

担当する同社東京支店副支店長の権澤学氏は、「超高齢社会を迎

え、健康寿命の延伸を目標とした取り組みの中で、検査機器を用いた客観的評価が口腔機能向上へつなげる一つの手段として非常に重要であると考えて、より多くの皆様にオーラルフレイルを知っていただく好機として、歯科メーカーの立場からご協力させていただいた」と語る。

さらに日本栄養士会から認定されたクリニコ認定栄養ケア・ステーションも研修会に協力している。

クリニコでは、歯科と栄養を連携させることで「いつまでもおいしく食べる」を事業として推進している。

# 栄養指導も行い、フレイル予防

今回の事業は、企業の協力を得て、舌圧計やオーラルケアドコキネシスなどを地域の歯科医師会で使用し、受診者の正確なデータを収集、蓄積します。

今回の集団健診では、企業のご協力を得て、舌圧計やオーラルケアドコキネシスなどを地域の歯科医師会で使用し、受診者の正確なデータを収集、蓄積します。

今回の事業は、企業の協力を得て、舌圧計やオーラルケアドコキネシスなどを地域の歯科医師会で使用し、受診者の正確なデータを収集、蓄積します。

今回の事業は、企業の協力を得て、舌圧計やオーラルケアドコキネシスなどを地域の歯科医師会で使用し、受診者の正確なデータを収集、蓄積します。